

一般社団法人 SCM共同ネット研究会 代表理事 滝沢保男
〒105-0023 東京都港区芝浦1-13-10 第三東運ビル8F
TEL : 03-5419-8239 FAX : 03-3455-7023 URL : http://www.scm-net.jp

一般社団法人SCM共同ネット研究会（滝沢保男理事長）は、第8期の異業種共同ネットの組織活動を開始し、8か月が経過した。

「人と人、企業と企業の架け橋に」「共同・三方良」をコンセプトに掲げ、物流を基軸に考える弊社だが、特に「人」を意識し、業界の枠を越え異業種との連携で独自のヒューマンネットワークを構築。現在法人・個人合わせて40社を超える会員企業に加盟いただいている。今後は会員企業の発展と持続的な運営体制の構築、加盟会員に対する支援体制の強化を視野に加盟企業100社を目指していく。まずは会員相互の連携を図るために必要不可欠な情報共有ツール導入の検討を行っている。案件や情報の共有化などを積極的に行い、会員間連携の活性化を狙っている。そして、ヒューマンネットワークの強化も課題である。今期も継続して異業種交流を図り、新たな人脈作りの構築に繋げていく。そして、「共同・三方良」に向けて共同営業を軸に総合営業力の強化を図っていく。

次世代共同物流事業では、ドライバー不足の問題や労基問題に注視している。物流業界全体で抱える人材不足の悩み、ヒアリングしている中でも多くの方々から口を揃えるこの課題に対する解決法を探っていく。そして、弊社としてできる支援の一つとして、外国人労働者の雇用に注目している。イベント・広報事業内の人財支援部門連携のもと、推進を行う。また、法律や税務・財務の問題に関しても相談サービス事業連携のもと、専門家の先生方の意見を交えながら問題提起や課題解決を行っていく。出張講師派遣サービスも徐々に引き合いが増えている。社内での意識共有など行うメリットも大きいのが特徴である。

ICLT事業および物販サービス事業では、商材のラインナップの充実を図ると同時に、共同営業の枠組み作りも推進していく。

各会員企業との密な連携はもちろんのこと、弊会の各事業が連携・連動し、新たな共同ビジネスの創出、具現化を目指していくことで支援体制を作り上げていく。「人と人、企業と企業の架け橋に」「共同・三方良」のコンセプトのもと、支援を続けていく。
(本部事務局)

〈2月本部活動〉

- ・ 6日 / 第7回住環境次世代SCM研究会開催
- ・ 22日 / 賀詞交換会開催

〈3月本部活動予定〉

- ・ 10日 / 賛助会員一般社団法人次世代薬局研究会2025第43回セミナー開催予定
- ・ 19日 / 第44回理事会、第46回事業戦略会議開催予定

営業戦略推進会議

1月24日、東芝テック会議室（大崎）で発足会議が行われた同会議。新規会員を含む会員企業18名が集まった。冒頭、滝沢理事長より会議の開催目的の説明があり、「報告中心の会議となってしまうこれまでの会議から脱却したい。まずは戦略本部のメンバーで意見交換を行い、営業力強化および既存事業領域の課題解決、一貫型のビジネスプロセスの具現化を図りたい」と語った。

次に各参加者から会社紹介や現状抱える課題など意見交換を行った。その後、現在会員間の連携の一つとして会全体で進めている環境部門での取り組み「循環型共同ビジネス」に関して、現状行っている事業スキームも交えて、アンカーネットワークサービスの榑原氏にご紹介いただいた。

次回開催は4月10日予定。

第7回住環境次世代SCM研究会

2月6日、LicreHome会議室（音羽）で行われた。会員企業および賛助会員10名が集まった。今回勉強会も兼ねて行った同会議。異業種について知識を持ち、ビジネス機会の創出を図る目的でゲストで一般社団法人次世代薬局研究会2025代表理事藤田氏と同研究会理事吉村氏をお呼びし、「薬局業界の現状と経営課題」についてセミナー形式での講演、意見交換を行った。

今回は5月16日開催予定。



住環境次世代SCM研究会の様子

一般社団法人
SCM共同ネット研究会

新規会員 募集中

【資料請求・お問い合わせ】
TEL 03-5419-8239
E-mail info@scm-net.jp



専門家に問う！

相談サービス事業部によるQ&Aコーナー。18回目は佐藤・西浦・西中山法律事務所 西浦善彦弁護士に物流業界における働き方改革について聞いた。
A：みなさん、最近「働き方改革」ってよく耳にしませんか？

新聞やテレビでよく報道される「働き方改革」って一体なんでしょうか？厚生労働省のサイトによると、働き方改革とは「働く方々が、個々の事情に応じた多様で柔軟な働き方を、自分で「選択」できるようにするための改革」

と解説されています。具体的には、長時間残業していないか、有給休暇をきちんと取れているかなどを管理して、従業員さんが健康な生活を維持できるようにしたり、正社員とパートやアルバイトの間の待遇不合理な差別をなくして、それぞれが気持ちよく働けるようにする改革です。では、物流業界においてはどんなことが変わのでしょうか。それはズバリ労働時間の厳格な管理です。トラックドライバーさんの出庫時間、荷受時間、荷下ろし時間、入庫時間などの厳格な管理が求められるとともに、休憩時間の管理も厳格さが求められるようになります。その結果、

残業時間が月45時間を超えるような場合は、刑事罰が科されるようになりますので、大変気をつけなければなりません。ドライバーさんの休憩時間、休憩時間の取り扱いが曖昧な会社はありませんか？ 2019年4月1日から始まる「働き方改革」タコメーターの休憩ボタンを押して、無線が入らないような状況にした上で、休憩時間を取っているのかなど、社内での細かくかつ明確なルール作りが急務です。



西浦善彦弁護士

SCM 会員紹介(その75) 株式会社トワード

株式会社トワードは、物流・ロジスティクスを基盤とし、食品物流に特化した幅広いサービスとトータル物流ソリューションをご提案する企業です。

佐賀県に本社を構え、九州2か所、関東に1か所の物流センターを所有し、食の安全と安心をご提供しております。また、「安全運転教育支援システム(Eco-SAM: エコサム)」、「物流センター管理システム(Net-SAM: ネットサム)」、「情報集約プラットフォーム(Dac-SAM: ダックサム)」など自社開発のITシステム類のご提供のほか、「情報の流れを監視・管理するコンタクトセンター」では、お客様に代わり納品先店舗様と各地のセンター間で発生する入出荷関連の調整も行なうなど、お客様の「困った」にお応えしております。

その中で、今回は安全運転とエコドライブの教育支援システム「Eco-SAM」(写真)についてご紹介いたします。弊社は、運送業のノウハウを活かした「画期的な評価システム」『Eco-SAM』

を開発いたしました。導入企業様には①即効性をもって効果を実感していただけのこと、②導入費用も安価(5年リースで1台あたり月額1,000円～)、③操作も簡単(取付工事もなし)なことから、これまでに全国約1,200社のお客様にご活用いただいております。

■【画期的な評価システム】とは

一般的な運転評価といえば、速度超過、急加減速、急ハンドル、アイドリング、連続運転など、つまり悪い箇所を“点”で捉え、100点満点から減点していく方法だと思えます。しかし、交通事故が最も発生している速度帯は時速30～40km/hともいわれており、上記の項目だけですべてを評価するには不十分であることがわかります。それに対し弊社が開発した評価システムは、運転(速度グラフ)全体を“面”で捉え、速度変化度合を数値化して評価するシステムです。“面”での評価であるため即効性を持った改善を実現できるのです。実際に運送業をはじめと

するデジタコ導入企業様においても、Eco-SAMをご導入、併用いただくことで、大変効果を実感いただいております。この評価システムは特許を取っており、これまでになかった全く新しいシステムであるといえるでしょう。重ねて、Eco-SAMと連携可能なドライブレコーダ(Eco-SAM/dr)もごございます。連携できることで、ドライブレコーダの本来の用途である事故後の検証に加え、事故を起こさないための教育としても活用いただけます。

その他、通信ドラレコや多機能デジタコなど幅広い車載器を持ち合わせているほか、車両管理や労務管理などに対する改善提案も行っております。

無料トライアルも行っておりますので、ご興味いただければ是非ともお申し付けください。



血液型占い / 3月の運勢

A型	B型	O型	AB型
運気が低迷ぎみで悩みを抱えそうな月。しかし、焦ることなく落ち着いて対処すれば良い結果につながります。	気力が高まり意欲的に取り組むことができる運勢。人が嫌がる仕事にツキがあるため喜んで引き受けましょう！	新しいアイデアを実行に移すと成果につながる運勢です。部下との連携を図ることで大きな収穫が得られます！	職場ムードが好転し仕事も順調に進行するでしょう。出張は大吉！遠方の顧客との拡大路線も期待できそう。